HW+ UD 引き込み引き分け戸施工説明書（上吊り仕様・自閉式）

20210819

はじめに

《施工後は当社では責任を負いかねます。》

※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。
運送中に発生したキズ等がございましたら、運送業者から事故証明をとり、商品に添えて仕入先へお申し出ください。
※製造上の問題があれば、施工前に仕入先へお申し出ください。

TAC

施工前にこの説明書をよく読み、正しく施工して下さい。　施工後はお客様にお渡し下さい。

○この商品は屋内用ですので、屋外や水がかかる所には使用しないで下さい。
○高温、高湿の環境条件では使用できません。扉の反り、変色などの原因になります。
○枠は水平、垂直に取付けし、ねじれがないかを必ずご確認下さい。扉の開閉に支障となる原因になります。
○扉に粘着テープでポスターなどを貼らないで下さい。表面が傷む恐れがあります。

安全についてのご注意。〈ケガや事故を未然に防止する為以下の事項を必ずお守り下さい。〉

○運搬作業時は滑り止めの手袋を着用し、二人以上で作業を行って下さい。
また、接着剤を使用する場合は十分な換気を心がけてください。
○材料の加工・切断時は周囲の安全を十分注意し、化粧シート面側からノコギリを入れて下さい。
裏面から行いますと、化粧シートハガレの原因になります。
○引渡し前に工事管理者が不具合などないか必ず点検を行い、不具合が見付かった場合はその箇所を補修して下さい。
○鴨居を取付けの際は、強度のある梁に取付してください。
（梁が弱いと上枠が垂れ下がり扉がスムーズに開閉出来なくなります。）

マークの見方

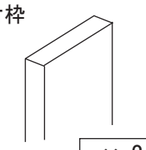
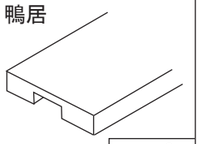
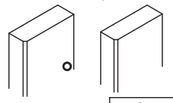
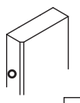
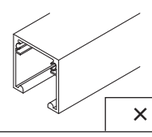
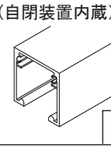
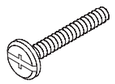
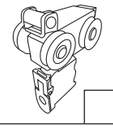
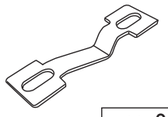
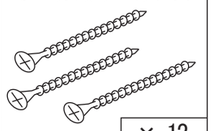
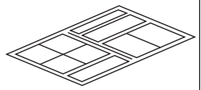
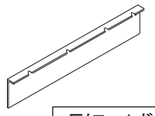
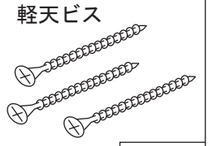
!	この表示は「必ず実施して頂く」指示内容です。
⃠	この表示の欄は「してはいけない禁止」内容です。
⚠	この表示は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害損害の程度です。

施工前の確認

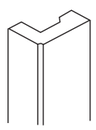
○この商品は「インセット「上吊引込み引き分け戸」を用途とする商品です。
他の用途として使用したり、施工説明書と異なった施工をした場合のクレームは当社では責任を負い兼ねます。
○施工時に電動ドライバーを使用する場合はネジ頭の破損を防ぐためトルクの調整をしてください。
○部材を保管する場合は湿気・直射日光を避け十分な養生をしてください。
○開口部の寸法を計り、枠が正確に施工されているかご用意のサイズが適切かご確認願います。

（組立て前に必ずご確認下さい）

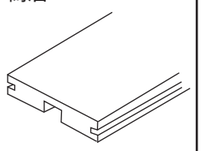
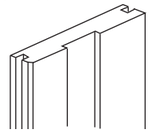
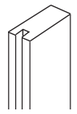
梱包内容の確認

片枠  × 2	鴨居  × 2	中方立（ビス穴有・無）  各 2	目隠し板  × 2	戸尻側レール（長）  × 2	戸先側レール（短）（自閉装置内蔵）  × 2
枠組立て取付けビス × 10	ビス隠しキャップ × 8	ログナット × 4	セットキャップボルト  × 8	戸尻ランナー（上下前後調整付戸車）  × 1	上吊下部調整ガイド（ビス付き） × 2
キャッチ受け  × 2	セットキャップカバー × 8	ウッドアンカー（取付済み） × 8	レール取り付けビス  × 12	施工説明書  × 1	幕板  長短×1ずつ
幕板取付ビス × 20	軽天ビス  × 6				

●別売

ケーシング ※固定枠は不要	
	1 式

●ケーシングをご使用の場合

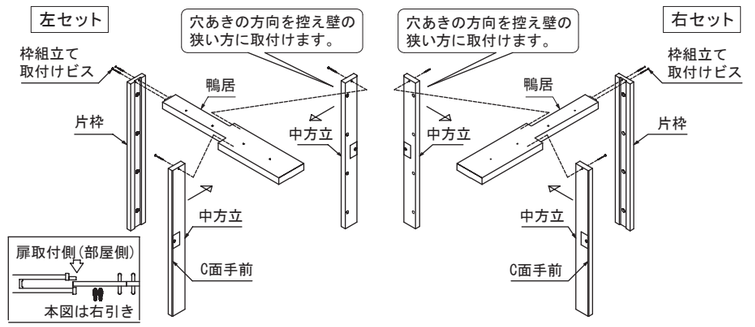
鴨居	片　枠	中方立
 × 1	 × 1	 × 2

1　下図に従い枠組ビスで固定し、フレームを作ります。

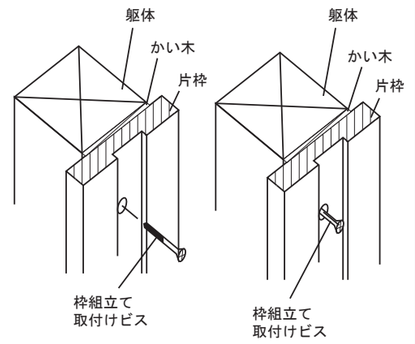
※中方立取付の際は必ず通穴を開けてから同梱の枠組立て取付けビスで固定してください。

⚠ 控え壁は、必ず12㎜以上の下地材を用い、強度をもたせて下さい。

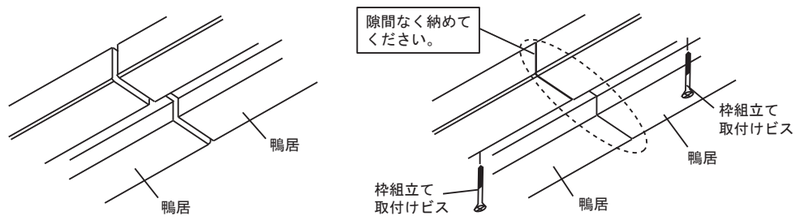
⚠ 鴨居を固定するまぐさ部には強度が得られる下地材を必ず入れてください



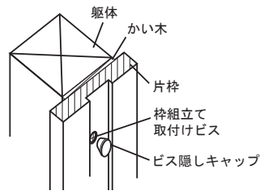
2　枠組ビスで躯体に仮固定してください。



3　開口部中央で鴨居同士が隙間無く納まるように鴨居を固定してください。



4　開口部中央の鴨居を固定後、片枠を固定してビス隠しキャップをはめ込みます。



5　上レールの取り付け

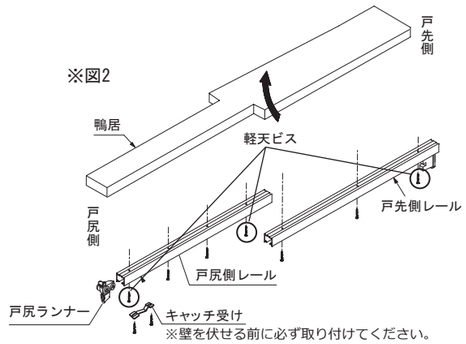
⚠ 注意：戸先ランナーを1,200mm以上動かさないでください。バネが破損する原因になります。

①　ランナー上部のエアキャップを外し、上ランナーの養生テープを剥がします。

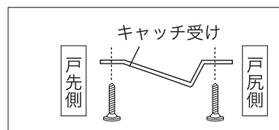
! 養生テープは扉吊り込み直前まで必要です。
レール取付後、砂塵・埃などを防止するため、必ず再度養生テープを貼り付けてください。

②　レールを鴨居に付属でビスで固定して下さい。

左セット ※右セットも同様に取り付けてください。

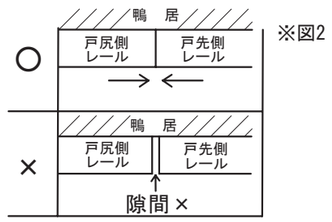


! ・レール取り付け後、レール内のゴミ・ホコリを完全に拭き取りをして下さい。
走行不良の原因になります。



⚠ **注意：**「キャッチ受け」の向きを間違えると、戸の全開時にキャッチ機能がはたらきません。

③　戸先側レールを取付けて下さい。
※戸尻側レールとの隙間をできるだけ小さくして下さい。

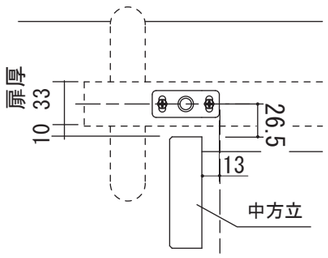


隙間が広いと音鳴りやガタツキの原因になります。

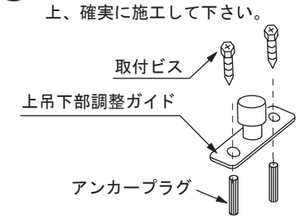
6　上吊下部調整ガイドの取り付け

※施工は必ず専門の施工業者が行って下さい。

上吊下部調整ガイドを付属のビスで
下図の位置に取り付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう取り付け位置に
注意してください。



! ※床下地がコンクリートの場合は、取付ビス・アンカープラグ併用の上、確実に施工して下さい。

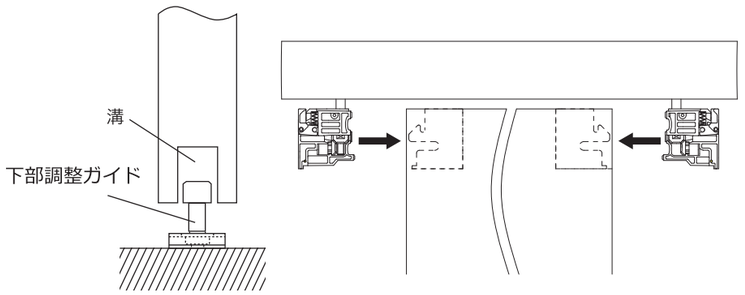


◆施工後の処置◆

○施工後は傷がつかないうように養生して下さい。
　養生テープを表面に直接貼らないでください。
○清掃は柔らかい布に薄めの中性洗剤をつけ、かたくしぼって拭いてください。
○内装工事が終わるまでの間、引き戸を外して保管されることをお勧めします。

7　戸の吊込み

1. 上レール内部の清掃を行います。
（ランナー走行面の拭き取り、
エアーブローでの埃除去。）
2. 戸の底面の溝に下部調整ガイドを
通してから、戸先ランナーと戸尻
ランナーをホルダーにカチッと音が
鳴るまではめ込みます。



※戸先ランナーを 1,200 ㎜以上動かさないでください。バネが破損する原因になります。

8　各種調整

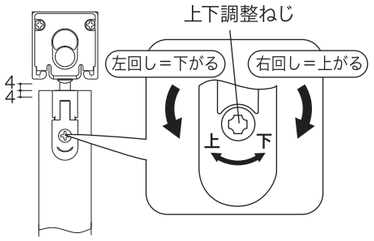
戸の上下調整

上下それぞれ4mmの調整が可能です。

戸先ランナー・戸尻ランナーの 上下調整ねじ を回して調整します。

※出荷状態はレールと戸の隙間が7mmになる設定です。

⚠ **注意：**電動ドライバーは使用しないでください

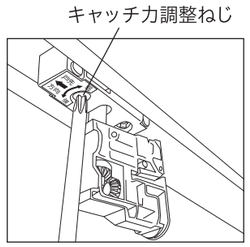


キャッチ力の調整

戸尻ランナーを外し、ランナーの下面にある“キャッチ力調整ねじ”を回して調整します。

※左回し：キャッチ力が強くなる
　右回し：キャッチ力が弱くなる

⚠ **注意：**電動ドライバーは使用しないでください



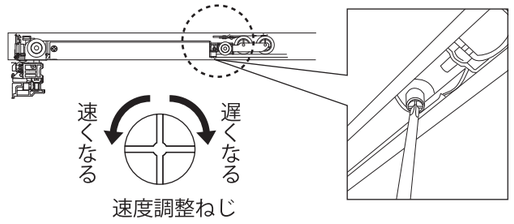
ブレーキ力の調整

ブレーキ作動区間内で戸が閉まる速さを調整できます。

戸先ランナーを外し、ブレーキシリンダーに付いている“速度調整ねじ”を回して調整します。

※左回し：速くなる（ブレーキ力が弱まる）
　右回し：遅くなる（ブレーキ力が強まる）

⚠ **注意：**電動ドライバーは使用しないでください

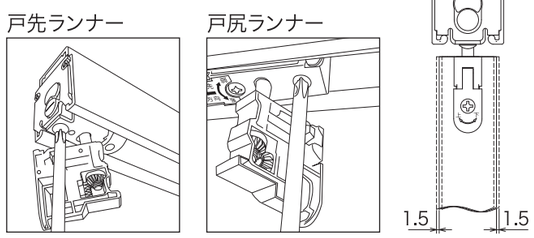


戸の前後（奥行き）調整

前後それぞれ1.5mmの調整が可能です

1. 戸先ランナー・戸尻ランナーを外して下面にある
“前後調整ねじ”を緩めます。
2. 戸の前後位置を調整します。
3. 調整が終わったら、“前後調整ねじ”を締め込みます。

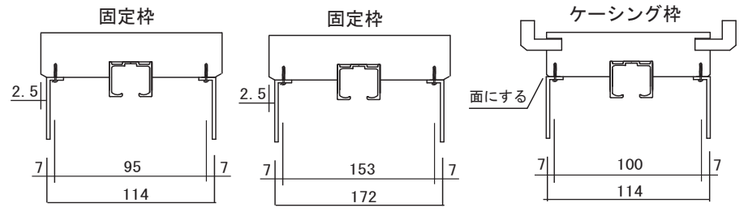
⚠ **注意：**電動ドライバーは使用しないでください



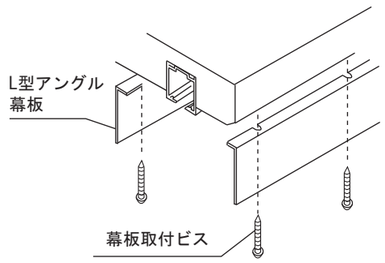
9　L型アングル幕板の取付け

※幕板は現場でのカットが必要です。

引き戸の吊り込み後、鴨居にφ3の下穴を開け
幕板取付けビスにて取付けして下さい。



※メンテナンスの為、幕板は取り外しが必要ですので
絶対に接着（接着剤等）をしないで下さい。

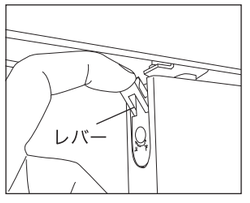


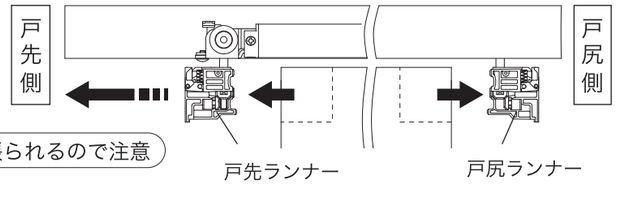
注意
ケーシング枠の場合は、ケーシングを
取付けた後に幕板を取付けして下さい。

戸の取外し

戸先ランナー・戸尻ランナーのレバーを起こして引き出します。

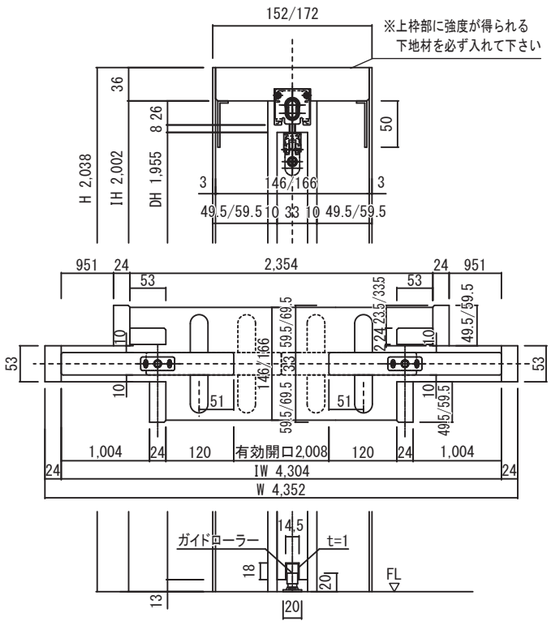
⚠ **注意：**戸先ランナ　を引き出す際は必ず手を添えておいてください。
引き出すと同時にバネで引っ張られますので、竪枠と衝突して破損する恐れがあります。

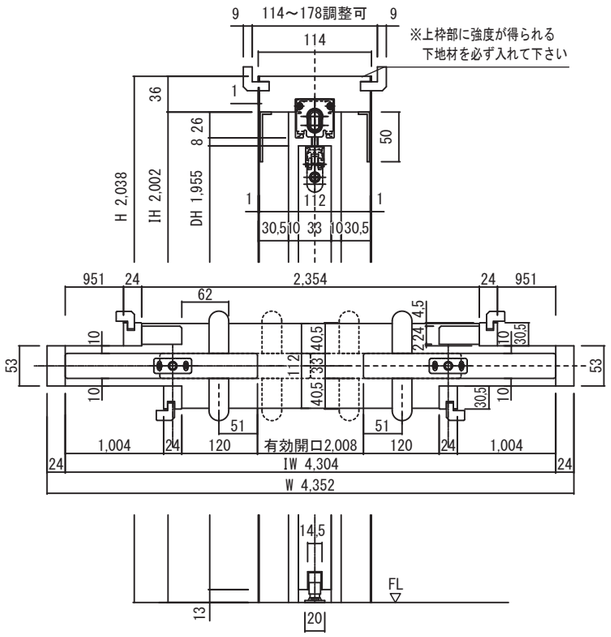




■　寸法図
固定枠タイプ

インセットタイプ
上吊り引き込み引き分け戸（自閉式）
枠見込み152/172㎜　有効開口2,008 ㎜



■　寸法図
ケーシング枠タイプ

インセットタイプ
上吊り引き込み引き分け戸（自閉式）
対応壁厚114～178㎜　有効開口2,008 ㎜